国語採点基準

（総点100点）

〔注意〕
1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点	
1			
1 (1)	かいせい	2	
(2)	いさ(ましい)	2	
(3)	しゅうぜん	2	
(4)	いど(む)	2	
(5)	そち	2	
2 (1)	幹	2	
(2)	伝達	2	
(3)	朗(らか)	2	
(4)	典型	2	
(5)	候補	2	
3	ア	2	30
4	エ	2	
5	ウ	2	
6	イ	2	
7	ウ	2	
2			
1	ゆえ	2	
2	エ	2	
3	(例)かたつむりを高い所から落とす＿＿という考え。	2	10
4	ア	2	
5	イ	2	
3			
1	ウ	2	
2	心の深い部分	3	20
3	ア	3	
4	(例)書物の交換により自らの体験した世界を見せあうことが、家族内での個人尊重や深い相互理解につながるから。	4	
5	イ	4	
6	エ	4	
4			
1	イ	2	
2	(例)売れ残りがあるのに売り切れたように見せかけること。	4	20
3	ウ	3	
4	ア	3	
5	(例)工夫次第で柿鮨の新しい美味さが出せると思ったから。	4	
6	エ	4	
5			
1 形式	目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。		20
2 内容	テーマについて自分の考えとその理由が明確に表現されているか。話題が適切で説得力があるか。		
3 表現・表記	文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。		

※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。